

## 令和8年度定時総会

定款第15条の規定により、令和8年度定時総会を下記の通り開催いたします。  
会員各位におかれましては、議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時：令和8年6月21日（日）13時30分より（受付開始13時00分）
2. 会 場：公立学校共済組合 東海中央病院 本館3階・大会議室  
[岐阜県各務原市蘇原東島町4-6-2]
3. 議 事：第1号議案 令和7年度事業報告  
第2号議案 令和7年度決算報告  
第3号議案 令和7年度監査報告  
第4号議案 定款の改定について  
第5号議案 令和8年度・9年度役員の承認について  
第6号議案 規程の改定について
4. 提 出：第1～5号議案をご検討の上「出席票 兼 議決権行使書」に記入し、  
返信用封筒(種村行き・カラー用紙用)にて岐臨技事務所へご提出ください。  
**提出期限：6月15日（月）必着**  
(施設所属の会員の方は施設でとりまとめて提出をお願いします)  
なお、第6号議案に関しては理事会決裁事案であり、理事会承認済のため  
報告のみとなります。

**議案書は6月1日頃、岐阜県臨床検査技師会ホームページに掲載します。**

<http://www.giringi.jp/giringi/>

[提出先・問い合わせ]

〒500-8383 岐阜市江添2丁目5-15 ソシエ2001 305号  
一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会 事務所  
TEL：058-275-5596 MAIL：[giringi-office@giringi.jp](mailto:giringi-office@giringi.jp)

定時総会参加者には日臨技生涯教育制度履修点数（基礎30点）を付与します。  
日臨技の会員証をご持参ください。

# 第63回岐阜県医学検査学会 令和8年3月15日(日)

## 第63回岐阜県医学検査学会を終えて

第63回岐阜県医学検査学会 実行委員長

株式会社 メディック 林 淳司

本学会の開催にあたり、会員82名、学生11名、賛助会員の皆様、ならびにランチョンセミナーにご協賛賜りましたメーカー各位のご支援により、盛況裡に無事終了することができました。日頃より格別のご高配を賜っております皆様に、謹んで深甚なる感謝の意を表します。

近年、医療を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。物価高騰に伴う医療機関経営への圧迫、2026年度診療報酬改定や高額療養費制度の見直しに加え、医療DX推進による大きな転換期を迎えております。このような状況下において、臨床検査技師には、AI活用やデータ解析の理解、検査システムの質保証と向上、専門性の深化、チーム医療への寄与、さらにはISOをはじめとする第三者認定への的確な対応など、従来にも増して高度かつ多岐にわたる能力が求められております。その意味においても、本学会は最新の知見を共有し、不断の研鑽を重ねるための極めて重要な機会となりました。

学術講演では、一般演題12題、学生演題4題の計16題が発表され、新人技師および学生にとって貴重な登竜門として大きな意義を有する場となりました。またランチョンセミナーにおいては、

1. ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社  
「子宮頸がん検診市場の未来」
2. ベックマン・コールター株式会社

「PSAをはじめからていねいに」の2演題をご講演いただき、HPV単独検診の進展状況や前立腺がん診断における最新の診断アルゴリズムなど、予防医学の観点から極めて有益な知見を得ることができました。

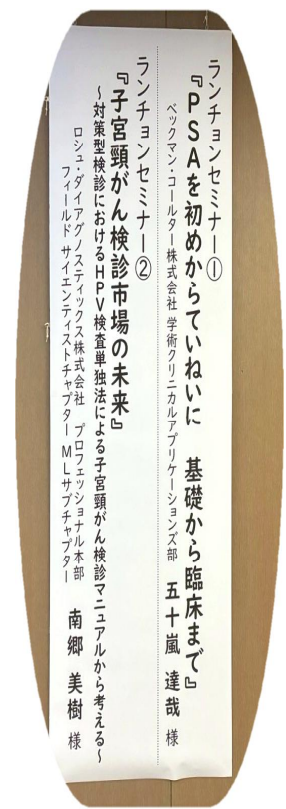
教育講演では、岐阜県感染症対策推進課の松岡真史氏より、県内における感染症発生動向と行政対応についてご講演いただき、日常検査とは異なる視座から多くの示唆を得る貴重な機会となりました。さらに市民公開講座では、石郷景子氏より睡眠の生理機構と良質な睡眠の重要性についてご講演いただき、市民の皆様にも高い関心をもって受け止められ、好評を博しました。

結びに、本学会の開催に際し多大なるご協力を賜りました会員・賛助会員の皆様、ならびに運営に尽力された実行委員・実務委員の皆様、改めて深謝申し上げます。今後とも臨床検査技師の学術的研鑽の場として、本学会が一層の発展を遂げますことを心より祈念いたします。



教育講演 石郷景子氏

演題番号	区分	発表者	施設	演題名
1	一般	宇野 ともか	岐阜県総合医療センター 中央検査部	HBs抗体の希釈直線性不良であった一例
2	一般	緒方 直人	株式会社メディック	HCVコア抗原測定法とHCV-RNA PCR法との検出比較
3	一般	大村 将希	大垣市民病院 中央検査室	便潜血陽性検体における大腸病変との関連
4	一般	長島 敏之	株式会社メディック	Neisseria gonorrhoeaeによる眼感染症を経験した1症例
5	一般	佐藤 匠	JA岐阜厚生連 西濃厚生病院 検査科	自動分注装置の導入に伴う効果について
6	一般	浦瀬 美穂	東海学院大学 健康福祉学部 医療栄養学科	臨床実習前評価における本学での取り組みについて
7	学生	伊藤 百花	岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科	塩類過剰摂取は腎障害発症のリスクとなるのか？ 早期腎障害発見への臨床検査学的検討？
8	学生	吉川 駿一郎	岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科	事件現場の血痕形状から考察する成傷器および被疑者の特徴推定
9	学生	後藤 愛結	岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科	薬剤感受性試験におけるコンタミネーションの影響について
10	学生	平尾 知得瑠	岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科	グラム陰性桿菌の抗菌薬耐性化実験
11	一般	立川 悠太	大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 病理細胞診室	甲状腺吸引細胞診の成績と組織診断との不一致要因に関する検討
12	一般	西村 穂香	JA岐阜厚生連 西濃厚生病院 検査科	診断に苦慮した悪性黒色腫細胞診の一例
13	一般	市岡 健人	JA岐阜厚生連 久美愛厚生病院 検査科	免疫チェックポイント阻害薬に関連した自己免疫性後天性V因子欠乏症が疑われた1例
14	一般	寺田 彩葉	社会医療法人 清光会 岐阜清流病院 臨床検査課	整形外科術前検査におけるDダイマーと下肢静脈エコーの必要性の有無
15	一般	黒井 麻衣	岐阜県総合医療センター 超音波検査部	超音波検査が有用であった多発乳癌の一例
16	一般	森本 帆風	大垣市民病院 生理機能検査室	法的脳死判定のための脳波測定の実験





# 令和8年度日臨技中部圏支部 医学検査学会(第64回) 実行委員会報告

2026年4月2日現在



学会HP



@CHUBU64GIFU

学会インスタグラム

## 1. 学会HPおよびInstagramの開設

学会ホームページと学会Instagramが開設されました。今後、学会に関する情報を随時アップロードしていく予定です。

## 2. 演題募集開始

学会の演題募集期間が2026年4月5日(日)から2026年6月7日(日)までと決定され、岐阜県の各施設と中部圏支部の各県へ演題募集案内のポスターを配付しました。また、応募された演題の抄録の査読者が各学術部門の部門長を中心に選定されました。

## 3. 企業協賛の状況

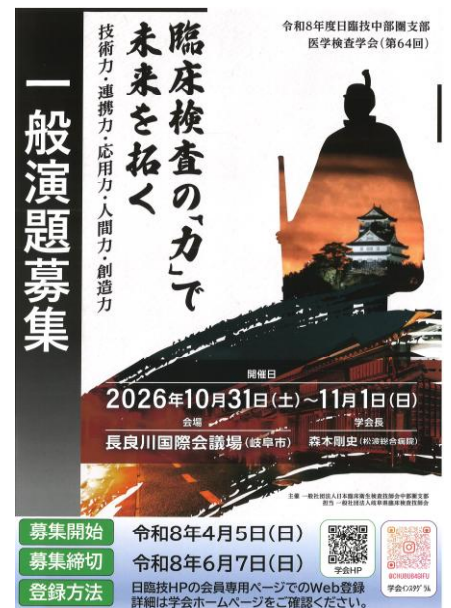
昨今の不景気により企業協賛の獲得が危ぶまれましたが、企業様のご協力と実行委員の声掛けにより現在のところ共催セミナー13社、企業展示20社、プログラム広告集22社と目標まであと少しとなりました。

## 4. 日臨技学会システムの運用

日臨技に学会の行事登録の承認されたことで日臨技の会務管理サイト内の学会管理システムを使用することができるようになりました。これにより、登録された演題の管理や抄録集の作成、学会参加申し込みや参加者の入金管理など様々な業務の軽減や経費を削減することが可能となりました。

## 5. 補助金の獲得

現在、「岐阜県地域振興課」のイベント・コンベンション誘致推進事業費補助金と、「岐阜観光コンベンション協会」のコンベンション開催事業助成金の2団体へ補助金を申請しております。いずれの団体からも内示をいただきました。



↑ 配布した演題募集ポスター

# タスクシフト講習会 in 岐阜

岐阜県臨床検査技師会 組織調査部 人材育成部会

岐阜県総合医療センター 病理部 関敏秀

2026年2月8日(日) 岐阜県臨床検査技師会主催最後のタスクシフトが行われました。

2022年5月8日の第一回から約5年を経て、11回の開催を数えました。

まずは、ご参加いただいた受講生、講師の先生方、運営に尽力していただいたスタッフ皆様に、多大なる感謝の意を申し上げます。

そして、研修会当日、被験者を快く受けていただいた方へも深く感謝申し上げるとともに、運営にあたり、不馴れな進行、対応の不手際など、ご迷惑おかけしましたこと、陳謝いたします。

現状のタスクシフトがどの程度、現場で行われているかは、各施設の事情が強く影響され、実施している施設と全く実施していない施設との差が大きい印象を受けます。岐阜県臨床検査技師会も決して推進するものでもなく、臨床検査技師免許のアップデートとしての講習会（技師会としての役割）だと考えてきました。

ある施設の技師長の方は、タスクシフトの本質は、働き方改革よりチーム医療の一環で、臨床検査技師の存在を確固たるものに印象つける機会だと考えられる方もおられます。そこで問題となっているのが、他職種連携、検査部所内の連携です。

我々、人材育成部会としては今後も臨床検査技師の育成を目的に、他職種連携研修会やリーダー育成研修会などを開催したいと考えております。



最後に、今後のタスクシフト研修会は中部圏支部運営に変更します。愛知県、岐阜県、三重県、どの県で開催されるかは未定ですが、未受講の方は日臨技HPでご確認をお願い致します。

←2月8日 スタッフ一同

発行所(一社)岐阜県臨床検査技師会

〒500-8383 岐阜市江添2丁目5-15 ソシエ2001-305号室

TEL 058-275-5596 FAX 058-213-0220

発行責任者 岡村 明彦

編集者 市川 浩良 種村 久子

E-mail giringi-office@giringi.jp